

～ 幼稚園とご家庭をつなぐ ～

# えいこーん通信



第4号

2023年10月

学校法人 愛知江南学園  
みどりの風幼稚園

(えいこーんは英語で「どんぶり」です)

長い夏休みが終わり、ようやく子ども達の声が響く活気のある幼稚園が戻ってきました。

9月に入るとすぐに、江南市環境アドバイザー（通称：やっちゃん先生）にご来園頂き、「かいこ（蚕）」の飼育について年長組の子ども達が学び始めました。「かいこ（蚕）」は、昔から人間の生活を豊かにしてくれているよ。マユ（繭）からは、「シルク」と言ってもとても美しい糸がとれます。その糸を使って、ネクタイやスカーフ、靴下などを作ることができます。」と、教えて下さいました。



よろしくおねがい  
します！



こんな素敵なシルク  
のスカーフが  
作れますよ



わあ、赤ちゃんだ  
小さいね！

小さな小さな卵から生まれた、幼虫の「毛子（けご）」に、年長組の子ども達が毎日桑の葉をあげながら大切に育てています。モリモリと桑の葉を食べ、日に日に大きく育っていく蚕を観察しては「かわいいね」「もうこんなに大きくなって！」「今は何センチになったかな？」などと興味関心を寄せています。年長組の子ども達が、定規で蚕の体長を計っていると、「何やってるの？」「見せて、見せて」と他の学年の子ども達もやって来ます。すると、年長組の“小さな先生”は「あのね、これは蚕と言って・・・」と得意気に話し始めます。そして、それを真剣な表情で聞いている年少・年中組の子ども達。「へえ、すごいね！」とその顔は憧れの表情に満ちています。

生き物の世話を毎日続けることは、大人でもなかなか難しいことです。「今日は面倒だな」「遊びたいな」と思い、1日でも世話を怠ると、小さな命はすぐに消えてしまいます。自分のことよりも他を優先する（我慢する）力を身に付けている5歳児だからこそこの活動と言えます。

もちろん、我慢というよりは、毎日「元気かな？」「ごはんですよ♪」と言って蚕の成長を楽しみにしながらお世話をしている子ども達ですけど・・・。



人間の赤ちゃんと一緒に、最初は  
小さく刻んであげると食べやすいよ

愛情を持って育てることで「命の大切さ」を実感したり、生命の神秘に出会うことで、体のしくみに興味を持ったり、毎日体長を計ることで数字に関心を寄せたり、定規やはさみなど物の扱い方（道具の使い方）を知ったりすることができます。この活動（体験）を通して、子ども達は様々な視点から多くのことを学んでいるのです。

みどりの風幼稚園では、これからもこのような「体験を通した学び」が深められるよう、保育を行っていきたいと考えています。



たくさん食べて大きくなってね



ハサミで葉っぱをチョキチョキ。  
食べやすくなきゃね♪

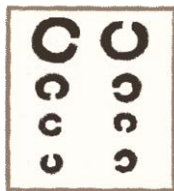


こんなに大きくなったよ！  
でも、もっと大きくなるんだって

## 10月10日は 目の愛護デー



子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後に視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。



### こんな見方は危険信号！

- ・テレビや絵本に近付いて見る
- ・明るい戸外でまぶしがる
- ・目を細めて見る
- ・上目遣いに物を見る
- ・目つきが悪い、目が寄っている
- ・見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする

このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。

## 秋かぜに注意

近頃は気温差が激しいため、かぜを引きやすくなります。ご家庭では背中を触るなどして確認し、汗をかいているようなら衣服を取り替えてあげましょう。また、手洗い・うがいをこまめに行う習慣を付け、規則正しい生活でウイルスを寄せ付けないようにしましょう。



## 令和6年度 入園願書 配布中です！



9:00 ~ 16:30まで  
正門をくぐると正面が職員室となっております。  
事務用の小窓からお声掛け下さい。



## ～ 幼稚園の子育て相談 ～

♪毎週水曜日開催 ♪時間:午前11時～ ♪場所:みどりの風幼稚園(江南市慈光堂町南192)

育児相談や母と子の心と体の健康に関する相談を受け付けいたします。お気軽にご利用下さい。

お電話で、事前に予約をお願いします。 ☎0587-59-7000